

令和元年度活動計画

会員相互の親睦をはかり、母校の発展に寄与することを目的に令和元年度の活動を下記のように行います。

1、卒業生データの整備と管理

- ・今年度も継続的に卒業生データ整備と管理を行います。正確なデータを保持していくことは藍蓼会のすべての活動の基盤となっています。また、平成23年からは文教大学と共同利用しています。

2、支部活動の活性化の促進

- ・県支部代表者研修会を開催し、支部活動について情報交換を行います。
- ・各県支部総会、研修会、新年会等へ講師を派遣します。
- ・支部運営費を支出し、支部活動を支援します。
- ・県支部活動再開の働きかけを行います。
- ・新支部設立にむけて積極的に支援を行います。

3、会報「あいたで」の発行

「あいたで」を年2回発行し、会員約3万5千名に発送します。

内容は藍蓼会の行事、各県支部の動向、クラブOB・OG会、クラス会の報告、大学の現況、大学からのお知らせ、会員から寄せられる近況などを掲載し、藍蓼会の活動記録とともに、会員間の親睦をよりいっそう深めることができる会報「あいたで」を目指します。

- ・「あいたで 106号」 令和元年5月発行
- ・「あいたで 107号」 令和元年12月発行

4、ホームページの管理と更新

会報「あいたで」とともに藍蓼会と会員の連携をよりいっそう充実させます。

- ・内容の管理と定期的更新を行います。

5、財政基盤の確立

- ・在学生の入会促進をはかります。
- ・正会員の終身会費未納者に納入を促します。
- ・卒業生非会員の入会促進をはかります。

6、本部主催事業の開催

- ・ご退職なさる教職員を囲む会の開催
永年、文教大学に奉職され、令和2年3月をもってご退職なさる教職員の皆様
16名をお招きし、令和2年1月25日(土)、ホテルニューオータニで開催します。
- ・ホームカミングデーの開催
令和元年11月30日(土)、大学との共催により湘南校舎で開催します。

7、会員相互の交流の促進

- ・会員同士の親睦や研修活動を援助します。
会員が研修活動(会員が中心になっている研修会)や親睦会(クラス会・クラブOB、OG会)を行う場合に援助します。
- ・学園祭に参加します。
*越谷校舎 11月3日(日) *湘南校舎 11月3日(日)

8、準会員の学生活動・生活の援助

学生活動への援助

- ・学生活動一般援助
クラブ活動や行事(学園祭など)に援助します。
- ・学生活動特別援助
全国大会に出場するクラブ等に援助します。

学生生活への援助

突発的な事由によって大学生活を維持することが困難な学生(準会員)に援助します。

9、文教大学学園校友会について

- ・校友会に協力し、各団体と情報交換を行います。